



狛江市立狛江第五小学校だより 《学校の教育目標》 明るい子 考える子 強い子

がくとう

令和8年5月29日発行
校長 小宮山 詠美
6月号 No. 3

五小の魅力ある教育活動 ～田んぼ活動「米プロジェクト」～

生活指導主任

皆さんは、五小の東門の横にある「田んぼ」をご存じですか？

五小の5年生が、総合的な学習で米作りを行っている田んぼです。「田んぼ」と言っても大きめの花壇を2面に区切って、土を耕し、水を張って田んぼとして使っています。この広さでも毎年学年100人以上の子供たちが大きめのおにぎり1個を食べられるくらいの収穫があります。(昨年の収穫量約11kg)

先日、米作りの指導をいただいている地域の方々に、米作りの1年間の概要と、肥料についてお話いただきました。後半は子供たちのたくさんの質問に丁寧に答えていただき、書籍やインターネットでは調べるのが難しい実践のお話も聞くことができました。その質問タイムの中で、狛江市農家の米の生産量は「0」、つまり、狛江市の農家では米は生産していないことが分かりました。そして、狛江市内で米の生産をしているのは狛江市内の小学校5年生、その中でも五小の米の生産量が市内で1番多い、ということを言われました。これはすごいことです。また今年も、自然や生き物に優しい肥料をご厚意で提供いただき、田んぼ作りに使用しています。恵まれた環境のもと、ますます、五小の田んぼ活動をしっかりと引き継いでいきたいと感じました。

米作りは、田おこし、代かき、田植え、水の管理、雑草取り、稲刈り…といくつもの過程を経てできあがります。農家の方の苦労や工夫、収穫の喜びを体験したり、米と日本のつながりを深く考えたりしながら、5年生の「米作り実行委員」を中心に、今年もいとお米ができるよう活動を進めていきます。皆さんもぜひ、学校の近くを通る際には「五小の田んぼ」をのぞいてみてください。

ふれあい月間について

今月は「ふれあい月間」です。友達の気持ちを考えて行動したり、困っている人に優しくしたりすることを意識し、いじめは絶対許さない、見逃さない態度を一層育めるよう取り組んでいきます。

6月の生活目標：「誘い合って仲良く遊ぼう」

6月の生活目標は「誘い合って仲良く遊ぼう」です。五小では、クラスだけでなく他学年とのつながりも大切にしており、「なかよしタイム」（今年度からは1～6年で構成された縦割り班）で交流を続けています。学年を越えて声を掛け合い、助け合う姿が広がるよう、子供たちを見守っていきます。

6月の給食目標「よくかんで食べよう」 6月の保健目標「歯を大切にしましょう」「つゆ時の健康に気を付けましょう」

本校のHPには、子供たちの授業や活動の様子、行事の様子等をアップしています。ぜひ、ご覧ください。

<https://www.komae.ed.jp/ele/05/>